



認知症の患者さんが来院したら —認知症患者に対する歯科診療—

超高齢社会に伴い高齢者人口は増加の一途をたどり厚生労働省の統計では、認知症の方が 2012 年で 462 万人が 2025 年には約 700 万人になると推計しています。厚生労働省では認知症の割合が上昇することに対して、認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）として、「認知症の人の意志が尊重され、できる限り住み慣れた地域で自分らしく暮らし続ける社会の実現を目指す。」ことを推奨しています。このことから今後、認知症患者が歯科診療所に受診する機会が増えることが予想されます。

そこで今回は、地域で認知症の患者さんが来院した際に知っておくべき点について掲載します。

I 認知症とは

認知症は単に加齢による症状として見過ごされがちですが、脳の障害によって発症する疾患です。定義としては、「正常に達した知的機能が後天的な器質性障害によって持続性に低下し、日常生活や社会生活に支障をきたすようになった状態で、それが意識障害のない時にみられる」（認知症テキストブック：日本認知症学会）とされています。

1. 認知症の症状

認知症の症状は中核症状と周辺症状の 2 つに大別されます。

- ①中核症状：もの忘れや見当識障害（現在の年月日、曜日、時刻、自分の居場所など基本的な状況を把握する能力の障害）
- ②周辺症状：抑うつ、興奮、不安、徘徊、妄想、幻覚、暴言・暴力、食行動異常



2. 認知症の分類

認知症は大きく 3 つに分けられます（表 1）。原因疾患で最も多いのはアルツハイマー型認知症で全体の 50% を占めます。次いで、レビー小体型認知症および脳血管性認知症の 20% となります。

表 1 認知症の分類

	アルツハイマー型認知症	レビー小体型認知症	脳血管性認知症
原因	大脳皮質にアミロイドβタンパク質が蓄積し神経細胞が破壊され脳萎縮する	大脳皮質にレビー小体タンパク質が出現し脳変性を生ずる	脳梗塞や脳出血など脳の血管障害の後遺症により生ずる
症状	・短期記憶障害 ・判断力、思考力の低下 ・知的能力の低下（失語、失認、失行） ・情動失禁 ・多動、徘徊	・幻聴、幻覚 ・注意力障害 ・パーキンソン症状（前傾、手足の震え、転倒） ・自律神経の機能障害（便秘、尿失禁）	・記憶力、集中力、注意力の低下 ・不安、抑うつ症状 ・情動失禁 ・意欲の低下

Ⅱ 認知症の患者さんが来院したら Q&A

認知症の方はどんな薬を服用していますか？

認知症の代表的疾患であるアルツハイマー型認知症には、記憶障害などの中核症状を改善させる目的でアセチルコリンエステラーゼ阻害薬と NMDA 受容体阻害薬が処方されています(表 2)。周辺症状に対しては、抗精神病薬、抗うつ薬、抗不安薬、睡眠薬などが使用されています。

表 2 認知症の中核症状改善薬

アセチルコリンエステラーゼ阻害薬	塩酸ドネペジル (アリセプト [®])
	ガランタミン (レミニール [®])
	リバスチグミン (イクセロン [®])
NMDA 受容体阻害薬	メマンチン (メマリー [®])

副作用について

アリセプト[®] 服用の場合、マクロライド系抗菌薬エリスロマイシン (エリスロシン[®]) との併用は、代謝拮抗作用が増強して吐き気、食欲不振、下痢、腹痛などの症状が見られることがあるので注意して投薬しましょう。

口を開けない、治療時に手が上がる場合はどうしたらよいでしょうか？

口を開けない場合は、いきなり口腔周囲に触れるのではなく先に何をするかを言葉で伝えます。そして、普段から使い慣れている歯磨きから始めると良いでしょう。

すぐに口を閉じてしまう場合は、開口器(図 1)を使用するなどの工夫も必要です。また、手が上がってしまう場合は、軽く手をつなぎ安心感を与えながら行う配慮も必要です(図 2)。



図 1 開口器を使用



図 2 軽く手を握る

新しい義歯を作製することはできるでしょうか？

環境の変化に適応しにくいと、長年使用している馴染みある義歯であれば調整を行い、安易に新製しないことを考えます。

義歯を作成する場合は、誤飲や誤嚥防止を配慮して印象採得時に座位姿勢で頭部が後屈しないようにします(図 3)。また、印象材の稠度は硬めにして硬化するまで咽頭に流れないように頭部固定をします。

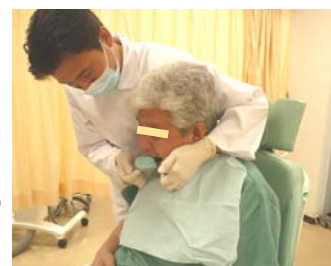


図 3 印象採得時の姿勢

Ⅲ 最後に

口腔の健康管理を維持していくためには、認知症の症状が進行する前から歯科医院の定期的な受診が大切です。対応が困難な場合には静脈内鎮静法による治療も選択できますので、当センターに御相談、御紹介ください。

* ご不明な点は、当センターまでお問い合わせください。

当センターホームページ <http://www.tokyo-ohc.org/> TEL (03) 3267-6480 FAX (03) 3269-1213